

NIPPO
執行役員九州支店長

おおば のぶひで
大場 信秀氏

支店長



グループ会社の技術研さん期待

震災・豪雨災害が相次ぐ九州地区への赴任は初めて。災害への対応はあるとしても、新設需要に限られる状況を見据えれば、今後の舗装土木の主体は維持管理だ。「ライフサイクルコストも考慮に入れ

た技術提案で優位に立っている」と意気込みを語る。そうした市場環境の中でも自治体管理の道路はグループ会社が主役となる。「経営面での支援と合わせて技術的な連携で研さんを積んでほしい」と述べ、国の直轄管理道路にも携わるグループ会社には「優良表彰を受賞できるくらいまでになってほしい」とレベルアップを期待する。

「基本が完璧にできたら一流」とし、仕事も趣味も当たり前のことを高いレベルで実践する「凡事徹底」を貫く。

（4月1日就任。建設省建設大学校〈中訓〉建設工学課程・海外課程卒。静岡県出身、56歳）

56歳